

ベネズエラ経済（2019年1月）

1 経済概要

（1）政府の各種政策・統計

☆国会財務・経済開発委員会（野党のみより構成）は、2018年12月のインフレ率を141.75%と発表し、年間インフレ率は、1,698,488%となった。

☆マドゥーロ大統領は、労働者の生活のため、国民の最低賃金を、1万8,000ボリバル・ソベラノに上げた。

（2）政府予算・財政

☆12月28日付官報、為替協定により承認されている外貨や仮想通貨を、国内で運用している納税者は、外貨または仮想通貨で、納税しなければならない、ただし、政令同2条において、証券取引所における有価証券の取引及び公共団体によって行われる財・サービスの輸出は、適用除外と発表。

（3）石油・天然ガス産業

☆PDVSAの2018年末の債務残高が、前年比5%減少の345億5,500万米ドルになった模様。2017年末の債務残高は、363億5,200万米ドルであり、2018年は、PDVSA債2020のみ利払いを実行した模様。

（4）自動車産業

☆ベネズエラ自動車会議所(CAVENEZ)は、加盟全7社の1月の自動車生産台数は、0台、販売台数は、52台と発表。

（5）主要指標

	1月	前月比
外貨準備高	83億9千万米ドル	5.0%減
インフレ率（12月）	141.75%	1.7%減
家庭基礎食糧バスケット価格（12月）	Bs. \$464,951.41	153.1%増
外貨発給額（DICOM）	1,708.22万米ドル	38.50%減
石油輸出価格	50.90米ドル/バレル	1.01米ドル増
原油生産量	111.0万バレル/日	3.8万バレル減
最低賃金	Bs. \$18,000	300%増

2 経済の主な動き

（1）政府等の各種政策・統計

ア 経済指標・政策（予測）

●ベネズエラ政府は、仮想通貨ペトロ及び金による財・サービスの取引に関して、米国が課した制裁について協議するようにWTOに対して要請した。トランプ政権による決定は、製品やサービスに関する国際貿易協定と両立しないと主張した。

（9日付エル・ウニベルサル紙）

●マドゥーロ大統領は、ケベドPDVSA総裁、ロドリゲス副大統領との会合で、原油生産を、日量100万バレル増加させ、2019年に、日量250万バレルを目指すため、新たな参入者に対して、法的及び制度的安定性を保証する外国投資について検討をしたと発表した。

（9日付エル・ウニベルサル紙）

●国会財務・経済開発委員会（野党のみより構成）は、2018年12月のインフレ率を141.75%と発表し、年間インフレ率は、1,698,488%となった。

(10 日付エル・ウニベルサル紙, エル・ナシオナル紙)

●Torino Economics 社は、2019年のインフレ率が、2,300万%に達し、GDP は、マイナス11.8%、2013年からの累計で、マイナス51.8%減少する見通しを発表した。

(13 日付エル・ウニベルサル紙)

●マドゥーロ大統領は、労働者の生活のため、国民の最低賃金を4,500ボリバル・ソベラノから、1万8,000ボリバル・ソベラノに上げた。

(15 日付エル・ウニベルサル紙)

●労働者情報分析センター (CENDAS)、18年12月の家庭生活バスケット価格を発表し、家庭生活バスケット価格は、前月比153.1%増、前年同月比184.97%増、Bs.\$281,236.19増加する、Bs.\$464,951.41となり、当時の最低賃金Bs.\$4,500の約103倍相当になった。

(22 日付エル・ウニベルサル紙, エル・ナシオナル紙)

●Torino Capital 社によると、2019年の債務返済額は、93億3,600万米ドルに上り、1月14日には、ベネズエラ国債2034の利払い7,000万米ドルを迎えたが、返済されていない、また、2018年の国債・PDVSA 債の未返済額は、78億6,930万米ドルに上り、ベネズエラ国債2034の債権者は、15億米ドルの支払を追求すべく、Bank of New York Mellon に対して訴訟を起こした。また、ベネズエラ国債2018の債権者である Casa Express Corp も、同様に、3,400万米ドルの支払を追求すべく訴訟を起こした。

(24 日付エル・ウニベルサル紙)

●ポンペオ米國務長官は、ベネズエラ向け人道支援として、2,000万米ドル以上を供与する用意があると表明した。

(25 日付エル・ウニベルサル紙)

●オリベロス Ecoanalitica エコノミストは、現時点で、対中国の債務残高は、210億米ドル、対ロシア債務残高は、100億米ドルと試算した。

(26 日付エル・ウニベルサル紙)

●エル・アイサミ経済担当副大統領、セルパ経済財務大臣、オルテガ中銀総裁、モラレス銀行監督庁長官が、為替取引仲介業の Interbanex の始動を発表した。官民の銀行代表者を召集し、当初参加する銀行は、民間銀行の Banco Occidental de Descuento (BOD) のみであるが、今後15日以内に、官民の主要銀行が参加する旨説明した。取引市場は、週5日間、日曜日午後6時～金曜日午後6時まで開場し、中銀も、取引に参加可能であると説明した。

(29 日付エル・ウニベルサル紙)

●中銀は、為替レートを、1米ドル3,300ボリバル・ソベラノに固定化させるため、法定準備率の引上げと、市場介入を実施すると発表した。

(29 日付中銀プレスリリース)

●ホセ・ゲラ財務・経済開発委員は、28日到着のロシア Nordwind 航空の Boeing777 に、金(ゴールド)20トンが積載されたと述べた。市場価格換算で、約8.5億米ドル相当のゴールド20トンが、中銀の金庫で、予め、積載準備されていたとの中銀職員の情報と合致すると述べた。30日、航空機は、ゴールドを積載し離陸した模様。

(30 日付 Bloomberg)

●ベネズエラ政府高官は、アラブ首長国連邦(UAE)向けに、金(ゴールド)を、1月26日に3トン、2月1日に15トン、さらに2月中に11トンの計29トンを空輸する予定であると述べた。UAE は、ユーロ現金で支払を行う予定で、ベネズエラはこの資金を必要な物資購入に充当する予定。昨年11月末時点で、ベネズエラ中銀とイングランド銀行預託を含めて、ゴールドを132トン保有、イングランド銀行は、昨年12月末時点で31トン保有している模様。

(31 日付ロイター通信)

(2) 政府予算・財政

ア 外貨準備高

●1月31日の外貨準備高は、83.9億米ドルとなった。

(中央銀行)

イ DICOM

● 1月、中銀は、DICOM 入札を11回実施。取引総額は、1,708万2,187.95米ドルであった。

ウ その他

● 12月28日付官報、為替協定により承認されている外貨や仮想通貨を、国内で運用している納税者は、外貨または仮想通貨で、納税しなければならない、ただし、政令同2条において、証券取引所における有価証券の取引及び、公共団体によって行われる財・サービスの輸出は、適用除外と発表した。(8日付エル・パソナル紙)

(3) 石油・天然ガス産業

ア ベネズエラ原油価格・原油生産量(実績)

● 1月の原油輸出価格(Meruy)は、1バレル50.90米ドル(OPEC 同58.74米ドル, WTI 同51.63米ドル, BRENT 同59.37米ドル)。1月の原油生産量は、日量110.6万バレル。

	18年2月の 生産量	18年3月の 生産量	18年4月の 生産量	18年5月の 生産量	18年6月の 生産量	18年7月の 生産量	18年8月の 生産量	18年9月の 生産量	18年10月の 生産量	18年11月の 生産量	18年12月の 生産量	19年1月の 生産量	順守率(%)
アルジェリア	1031	984	997	1031	1039	1062	1045	1049	1054	1052	1051	1041	96
アンゴラ	1613	1524	1515	1525	1431	1456	1448	1519	1533	1521	1490	1416	385
エクアドル	520	518	520	519	519	525	529	531	525	525	524	515	127
ガボン	191	183	183	189	190	188	188	187	186	176	197	193	100
インドネシア													
イラン	3813	3814	3823	3829	3799	3737	3584	3447	3296	2954	2769	2754	-1357
イラク	4425	4426	4429	4455	4533	4556	4649	4650	4653	4631	4714	4669	-51
クウェート	2702	2704	2705	2701	2731	2791	2802	2812	2764	2809	2800	2710	98
リビア	996	968	982	955	708	664	926	1053	1114	1104	928	895	
ナイジェリア	1806	1810	1791	1711	1660	1667	1725	1748	1751	1736	1750	1792	
カタール	602	606	590	585	603	616	615	616	609	615			
サウジアラビア	9982	9934	9959	9987	10420	10387	10401	10512	10630	11016	10553	10213	68
UAE	2827	2864	2872	2865	2897	2959	2972	3004	3160	3246	3218	3078	-47
ベネズエラ	1548	1488	1436	1392	1340	1278	1235	1197	1171	1137	1148	1106	1012
合計	29254	29045	29029	29078	29502	29555	29468	29524	29581	29682	28464	27695	302

(OPEC Monthly Oil Market Report February 2019 Secondary Sources)

OPEC 石油減産状況 (OPEC Secondary Sources) (単位: 日量1,000バレル)

イ その他

● 7日、PDVSAは、スリア州マラカイボ湖での原油増産のために、インドネシア系フランス企業 Maurel&Promと、4億米ドルを投資する協定に調印した。ケベドPDVSA総裁は、この投資により、Urdaneta油田の生産を、日量7万バレルに押し上げると発表した。

(8日付エル・パソナル紙)

● PDVSAは、サンタバルバラ産原油50万バレル、レオナ産原油55万バレル、モリチャル産原油60万バレルの1月末の出荷、メレイ産原油と希薄原油(DCO)200万バレルの2月の出荷を条件とするスポット販売と120万バレルのガソリン購入を模索した。

(23日付ロイター通信)

● PDVSA の2018年末の債務残高が、前年比5%減少の345億5,500万米ドルになった模様。2017年末の債務残高は、363億5,200万米ドルであり、2018年は、PDVSA 債2020のみ、利払いを実行した模様。

(24日付エル・パソナル紙)

● 米国財務省外国資産管理室(OFAC)は、2018年11月1日付大統領令13850号に、ベネズエラ国営石油会社(PDVSA)を追加し、米国内の資産凍結、米国民に対して取引等の禁止を発表した。制裁の例外として、2017年8月24日以前発行の国債・PDVSA債等の取引、並びに期限付でPDV Holding, CITGO Holdingの取引、米国製油関連企業とPDVSA間の取引、PDVSAからの石油・石油関連製品の輸入等が承認され、また、ムニューシン財務長官は、PDVSAに対する制裁の解除は、権力の移行を通して実施されると述べた。

(29日付エル・パソナル紙)

● PDVSAは、米国制裁を回避して、原油出荷を継続するため、海外産燃料とベネズエラ原油のスワップ、及び、仲介者を通して、米国へ販売を継続する手段を検討した。

(29日付ロイター通信)

●30日、制裁の影響により、採掘2週間分相当の原油1,800万バレル、石油タンカー25隻分が、出荷待ちの状態になった。PDVSAが、原油出荷に対して、前払いを要求したことで、米国のCITGO, Chevron, Valero, PBF Energy向け、並びに、シンガポール、インド、中国向けの積出が遅延し、ホセ港沖は、石油タンカーで飽和状態となり、輸入燃料の積卸しも遅延、メレイ産原油の貯蔵も飽和状態となった。PDVSA幹部は、今後2～4週間以内に、新しい輸出市場を開拓する見込みであると述べた。

(30日付ロイター通信)

●中国石油天然気集団、PDVSAとの合併により、広東省で、100億米ドルを投資し、2021年後半から稼働を予定していた石油精製化学施設に対するPDVSAの資本参加の取り止めを決定し、サウジアラビア、イラン産の重質油を精製するための施設変更を行い、年間120万トンのエチレン、260万トン芳香族炭化水素を生産予定とした。

(31日付ロイター通信)

(4) 自動車産業

生産・組立／販売台数（実績）

●ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は、加盟全7社の1月の自動車生産台数は、0台、販売台数は、52台（前年同月比57.6%減）と発表。

(5) その他産業

ア 航空

●ベラスケス Conviasa 航空社長は、本年に、サン・ビンセント・グラナディーン、アルゼンチン、ペルー、チリ、マイアミ、カナダ、コロンビア、メキシコ、マナオス、トリニダード・トバゴ、ベリーズ、ホンジュラス、エル・サルバドル、ハイチ、ボナイレ、キュラソー、ドミニカ共和国、バルバドスに新規就航すると発表した。

(13日付エル・ナショナル紙)

イ 鋼業

●ラテンアメリカ鉄鋼協会、2018年の年報で、ベネズエラの粗鋼生産量が、過去4年間で、88.35%減少したと報告し、2014年のベネズエラ粗鋼生産量は、148万5千トンであったが、2018年は17万3千トンまで落ち込み、特に、2018年は、前年比61%の大幅な減少であったと報告した。

(28日付エル・ユニベルサル紙)

(6) 外貨発給状況

●2019年1月の最後の DICOM 取引レート：Bs.\$ 3,299.12/US\$。発給総額：1,708万2,187.95米ドル。

(了)